

## 参考資料 6 . 検討経緯等

### 1 . 検討経緯の概要

平成 13 年 8 月より 21 回に渡る生命倫理専門調査会における審議を行い、種々の見地から意見交換を行った。その間に、生命倫理、宗教、生物学、法律学、医学といった関連分野の有識者 11 名と 1 団体からのヒアリング及び、事務局が行った有識者 47 名と 3 団体からのヒアリングの結果も審議の資料とした。

これらの検討を踏まえて、両論併記の中間報告書（平成 15 年 12 月 26 日）を取りまとめた。平成 15 年 12 月 26 日から平成 16 年 2 月 29 日に渡って、パブリック・コメント手続きにより中間報告書に対する国民の意見を求め、延べ意見数 308 件、内個人意見 299 件（連名二名 28 件、連名三名 1 件、合計人数 329 人）及び団体意見 9 件を得た。さらにパブリック・コメント期間中に、ヒト胚に関するシンポジウムを東京（平成 16 年 2 月 8 日、総参加者数 252 名）及び神戸（平成 16 年 2 月 15 日、総参加者数 219 名）で開催し、国民との双方向的対話を実施した。

平成 16 年 3 月以降は、6 名の生物学、医学研究の有識者をヒアリングに招き、ヒト胚性幹細胞、ヒト体性幹細胞、クローニング、再生医療に関する最新の研究情報を得た。その一方で、再生医療の発展に期待を寄せる脊髄損傷及び難病患者団体の代表者 2 名を招いてヒアリングを行い、医療を受ける患者の側からの要望や医療現場に関する知見を得た。これら新たに得た知見を加えてさらに検討を重ね、最終報告書を取りまとめた。

## 2. 生命倫理専門調査会等の開催状況

### (1) 調査会等の開催日

年	月	日		年	月	日	
H13	8	29	第 7 回専門調査会	H15	10	28	第 25 回専門調査会
	10	5	第 8 回専門調査会		11	28	第 26 回専門調査会
	11	6	第 9 回専門調査会		12	12	第 27 回専門調査会
	12	21	第 10 回専門調査会		12	26	ヒト胚の取扱いに関する基本的 考え方 (中間報告書) 取りまとめ
H14	1	31	第 11 回専門調査会		12	26	中間報告書に対するパブリック・コ メント手続きを実施
	2	27	第 12 回専門調査会				ヒト胚に関するシンポジウム開催 於 東京(H16.2.8) 於 神戸(H16.2.15)
	3	15	第 13 回専門調査会	H16	2	29	
	4	5	第 14 回専門調査会		3	15	第 28 回専門調査会
	4	10	第 15 回専門調査会		3	30	第 29 回専門調査会
	4	26	第 16 回専門調査会		4	6	第 30 回専門調査会
	5	24	第 17 回専門調査会		4	16	第 31 回専門調査会
	6	13	第 18 回専門調査会		5	12	第 32 回専門調査会
	7	31	第 19 回専門調査会		5	20	第 33 回専門調査会
	8	29	第 20 回専門調査会		6	8	第 34 回専門調査会
	10	25	第 21 回専門調査会		6	23	第 35 回専門調査会
15	4	24	第 22 回専門調査会		6	30	第 36 回専門調査会
	8	1	第 23 回専門調査会		7	7	第 37 回専門調査会
	8	27	第 24 回専門調査会				

(2) 調査会が行ったヒアリング招聘者氏名と講演テーマ

調査会	氏名	所属	テーマ
第12回	米本昌平	三菱化学生命科学研究所社会生命科学研究室長	ヒト胚の研究使用に関する政策とその諸要因
	笹井芳樹	京都大学再生医科学研究所教授	再生医学
第13回	中野東禅	曹洞宗総合研究センター教化研修部門講師 / 竜宝寺住職	仏教から見たヒト受精胚の取り扱いの在り方
	関正勝	立教大学コミュニティ福祉学部教授 / 日本聖公会司祭	キリスト教から見たヒト受精胚
第14回	波平恵美子	お茶の水女子大学文教育学部教授 / ジェンダー研究センター長 / 日本民族学会会長	日本における個人の生命の始まりと誕生に関する国民の認識あるいは感情
	フランソワーズ・シェンフィールド	英国ヒト胚・受精委員会委員	ヒト受精・胚研究法
第15回	甲斐克則	広島大学法学部教授	ヒト受精胚の取扱いと刑法
第16回	鈴木良子	フリーライター・フィンレージの会会員	胚・卵と女性
	田中温	セントマザー産婦人科医院院長	当院における胚凍結の現状
	斉藤泰夫 松田達夫	宗教法人大本	神道から見たヒト受精胚
第18回	若山照彦	理化学研究所発生・再生科学総合研究センター	動物におけるクローン研究の現状
第22回	吉村泰典	慶應義塾大学医学部教授	着床前診断
第28回	久保晴海	東邦大学医学部教授	生殖医療から再生医学への道
第29回	石野史敏	東京医科歯科大学難病疾患研究所エビジェネティクス分野教授	インプリンティングとクローン研究
	小倉淳郎	理化学研究所バイオリソースセンター遺伝工学基盤技術室室長	動物を用いた体細胞核移植クローン
	新川詔夫	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科附属原爆後障害医療研究施設教授	難病や先天性疾患に関する研究におけるヒト受精胚の利用の可能性
	中辻憲夫	京都大学再生医科学研究所教授	ヒト胚性幹細胞
	中畑龍俊	京都大学大学院医学研究科発生発達医学講座発達小児科学教授	体性幹細胞
第30回	大濱眞	日本せきずい基金理事長	脊髄再生研究促進のために
	坂本秀夫	全国難病団体連絡協議会事務局長	再生医療と難病治療

(3) 事務局が行ったヒアリング招聘者氏名

氏名	所属
青野 由利	毎日新聞社科学環境部編集委員
赤林 朗	京都大学大学院医学研究科教授
安蘇谷 正彦	國學院大學神道文化学部学部長 教授
市野川 容孝	東京大学大学院総合文化研究科助教授
岩志 和一郎	早稲田大学法学部教授
岡野 栄之	慶應義塾大学医学部教授
小川 一乗	大谷大学学長
加藤 修	加藤レディスクリニック院長
加藤 久雄	慶應義塾大学法学部教授
加藤 尚武	鳥取環境大学学長
川本 敬二	医薬品企業法務研究会
木村 利人	早稲田大学人間科学部教授
金城 清子	津田塾大学学芸部教授
小松 美彦	東京水産大学教授
斉藤 明	東京大学大学院人文社会系研究科教授
佐伯 仁志	東京大学大学院法学政治学研究科教授
坂本 百大	青山学院大学名誉教授 (前日本生命倫理学会会長)
相良 洋子	相良レディスクリニック院長
霜田 求	大阪大学大学院医学系研究科助教授
謝花 麻里	キッズレスパイト代表 / ふれあい横浜ホスピタル産婦人科 看護師
松田 達夫, 斉藤 泰	宗教法人大本
鈴木 良子	フリーライター / フィンレージの会 会員
関 正勝	立教大学コミュニティ福祉学部教授 / 日本聖公会司祭
林 千章, 米津 知子 他	SOSHIREN 女のからだから
多比良 和誠	東京大学大学院工学系研究科教授 / 産総研ジーンディスカバリーセンター副センター長併任
高橋 隆雄	熊本大学文学部人間科学科教授
竹市 雅俊	理化学研究所発生・再生科学総合研究センターセンター長 / 京都大学大学院客員教授
立石 哲也	東京大学大学院工学系研究科教授 / 産総研ティッシュエンジニアリング研究センター長併任
玉井 真理子	信州大学医療技術短期大学部助教授 / 臨床心理士
樽井 正義	慶應義塾大学文学部哲学系教授
柘植 あづみ	明治学院大学社会学部助教授
土田 友章	南山大学人文学部教授
土屋 貴志	大阪市立大学大学院文学研究科助教授
長島 隆	東洋大学文学部教授 / 日本医学哲学倫理学会国内学術交流委員会責任者
中辻 憲夫	京都大学再生医科学研究所教授
中野 東禅	曹洞宗総合研究センター教化研修部門講師 / 竜宝寺住職
波平 恵美子	お茶の水女子大学文教育学部教授 / ジェンダー研究センター長 / 日本民族学会会長
新美 育文	明治大学法学部教授
丹羽 仁史	理化学研究所発生・再生科学総合研究センターチームリーダー
野村 豊弘	学習院大学法学部教授
藤川 忠宏	日本経済新聞社論説委員
ホアン・マシア	上智大学神学部教授 / イエズス会司祭
松島 紀子	すずらん (リプロダクティブ・フリーダム会) 代表
水谷 雅彦	京都大学大学院文学研究科助教授
村上 陽一郎	国際基督教大学大学院比較文化研究科教授
森岡 正博	大阪府立大学総合科学部教授
山折 哲雄	国際日本文化研究センター所長
矢野 恵子, 利光 恵子, 佐々木 和子, 中野 冬美	優生思想を問うネットワーク
横田 崇	金沢大学医学系研究科再生分子医学教授 / 東京大学医科学研究所教授 (併任)
米本 昌平	三菱化学生命科学研究所社会生命科学研究室長

### 3. 生命倫理専門調査会メンバー

氏名	所属	備考 (空欄は H13.3 - )
井村裕夫	総合科学技術会議議員(当時)	H13.3-H16.1 会長
薬師寺泰蔵	総合科学技術会議議員	H15.1 - H16.1- 会長
阿部博之	総合科学技術会議議員	H15.1 -
石井紫郎	総合科学技術会議議員(当時)	H13.3-H15.1
大山昌伸	総合科学技術会議議員	H15.1 -
岸本忠三	総合科学技術会議議員	H16.1 -
黒川清	総合科学技術会議議員	H15.8 -
黒田玲子	総合科学技術会議議員	
桑原洋	総合科学技術会議議員(当時)	H13.3-H15.1
志村尚子	総合科学技術会議議員(当時)	H13.3-H14.1
白川英樹	総合科学技術会議議員(当時)	H13.3-H15.1
前田勝之助	総合科学技術会議議員(当時)	H13.3-H14.1
相澤慎一	理化学研究所発生再生科学総合研究センターグループディレクター	
石井美智子	明治大学法学部教授	
位田隆一	京都大学大学院法学研究科教授	
香川芳子	女子栄養大学学長	
垣添忠生	国立がんセンター総長	
勝木元也	大学共同利用機関法人自然科学研究機構理事・基礎生物学研究所所長	
島蘭進	東京大学大学院人文社会系研究科教授	
曾野綾子	作家	
高久史磨	自治医科大学学長	
田中成明	京都大学理事・副学長法学研究科教授	
西川伸一	理化学研究所発生再生科学総合研究センターグループディレクター	
藤本征一郎	医療法人社団カレスアライアンス天使病院院長	
町野朔	上智大学法学部教授	
南砂	読売新聞社編集局解説部次長	
鷺田清一	大阪大学理事・副学長	